

第22回 広島湾研究集会

科学的で効率的な漁業の実現を目指して ～デジタル技術の活用で水産業は進化する～

急速なデジタル技術の発展に伴い、ICT・IoT等を活用した「スマート水産業」や、AIやデジタル画像を活用した魚種判別・行動把握技術、人工衛星からの情報活用技術が進化を続けています。本研究集会では、広島湾における安定した漁業生産の実現を目指し、デジタル技術を活用した科学的で効率的な漁業の可能性を考える場とします。

日時

2024年
10月30日(水)
13:00～17:00

会場

合人社ウエンディひと・
まちプラザ(広島市まち
づくり市民交流プラザ)
マルチメディアスタジオ

〒730-0036

広島市中区袋町6番36号
(082)545-3911

※ 会場参加のみです

当日受付12:20～
先着100名様とさせていただきます。
ご了承ください。

座長：阿保勝之（水産機構技術研）

1. 広島県のカキ養殖におけるデジタル技術の活用

13:10～13:50

戸井真一郎、水野健一郎（広島総研水海技セ）

2. 採苗判断のためのAI物体検出による

カキ類幼生検出アプリ「カキNavi」の開発

13:50～14:20

西田有理花（中国電力（株）エネルギー総合研究所）

3. 「しきさい」による宇宙からの内湾観測と

養殖業スマート化に向けた取り組み

14:20～14:50

桑原 朋（JAXA衛星利用運用センター）

— 休憩 — 14:50～15:00

座長：富山 毅（広大院統合生命科）

4. ドローンや衛星画像を用いた藻場のAIマッピング

15:00～15:30 須藤健二（水産機構技術研）

5. 時系列撮影による食害種分布の時空間変動の把握

15:30～16:00 手塚尚明（水産機構技術研）

— 休憩 — 16:00～16:10

総合討論 16:10～17:00

座長：戸井真一郎（広島総研水海技セ）、高橋 暁（産総研地質調査セ）

**本研究集会は、統合生命科学研究科セミナーとして、
プログラム共同セミナーの対象です。**

共 催 広島県立総合技術研究所水産海洋技術センター、(国研)水産研究・教育機構水産技術研究所、(国研)産業技術総合研究所地質調査総合センター、広島大学大学院統合生命科学研究科

後 援 流域圏環境再生センター

コンピーナー 戸井真一郎、阿保勝之、高橋 暁、富山 毅、山本民次

お問合せ 広島大学大学院統合生命科学研究科 富山(とみやま)

(電話 082-424-7941 Eメール tomiyama@hiroshima-u.ac.jp)